

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 5 部門第 1 区分  
【発行日】令和 3 年 1 月 28 日 (2021.1.28)

【公開番号】特開 2020-2881 (P2020-2881A)  
【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-001  
【出願番号】特願 2018-123366 (P2018-123366)  
【国際特許分類】

F 0 4 B 23/06 (2006.01)

F 0 4 B 1/16 (2006.01)

【 F I 】

F 0 4 B 23/06

F 0 4 B 1/16

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 8 日 (2020.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

請求項 1 記載の液体供給装置において、  
前記流路開閉弁は、電磁弁である、液体供給装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。液体供給装置 1 0 は、液体容器 1 1 内の液体 L を塗布ノズル等の塗布具 1 2 に供給するために使用される。液体供給装置 1 0 は、直方体形状のポンプブロック 1 3 を有している。ポンプブロック 1 3 は 6 つの面を有しており、図 1 において左側の面を正面 1 4 a とし、反対側面を背面 1 4 b とし、下側の面を下端面 1 4 c とし、上側の面を上端面 1 4 d とする。図 3 において左右の面を側面 1 4 e、1 4 f とする。正面 1 4 a と背面 1 4 b は平行であり、下端面 1 4 c と上端面 1 4 d は平行であり、正面 1 4 a は 下端面 1 4 c に対して直角である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 1 】

ゴム製の弁部材 4 5 が弁駆動レバー 4 3 に設けられており、弁部材 4 5 とポートプレート 3 6 とにより液体流路 4 6 が形成される。流入孔 4 7 と流出孔 4 8 がポートプレート 3 6 に形成され、流入孔 4 7 と流出孔 4 8 は液体流路 4 6 により連通される。流入孔 4 7 は第 1 の吐出流路 2 6 に連通され、流出孔 4 8 は第 2 の吸入流路 2 7 に連通される。開閉部 4 9 が流出孔 4 8 に対応して弁部材 4 5 に設けられており、開閉部 4 9 は流出孔 4 8 を開閉する。コイルばね 5 1 が 揺動アーム 4 1 の基端部と弁駆動レバー 4 3 の一端部との間に

配置され、コイルばね 5 1 は開閉部 4 9 が流出孔 4 8 を開く方向のばね力を弁駆動レバー 4 3 に加える。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 9】

図 8 に示されるように、流路開閉電磁弁 3 3 と吸入側の電磁弁 5 4 b と吐出側の電磁弁 6 1 b がポンプブロック 1 3 の正面 1 4 a 側に配置されると、それぞれの電磁弁の交換等のメンテナンスを容易に行うことができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

**10**

